

2019年度 『プラントメンテナンス技術者・技能者育成講座』 中級技能者コースのご案内

本中級コースは、愛媛県の「東予地域プラントメンテナンス人材育成事業」における委託事業での取り組みを2018年度で終了し、新たに自立化を目指し地域に密着した内容で見直したコースで、2019年度から新規に実施するものです。

ものづくり企業に係る技能者が、実務時に必要な職種共通の「職務能力向上教育」と、職種別の「保全技術・技能向上教育」の2本立てとしております。

対象者は、執務経験年数4年～9年の中級技能者向けのカリキュラムとしております。

「職務能力向上教育」は、3科目のコース受講として、7～8月に原則毎週1科目2日間で3週に亘って実施します。

職種別の「保全技術・技能向上教育」は、【機械】の1教科を実施します。【電気】・【計装】は、2019年度中級技術者コースに編入して行います。

詳細は、別紙「2019年度プラントメンテナンス技術者・技能者育成講座コース一覧」を参照ください。

下記コース概要をご参照の上、多くの方々にご参加をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、詳細スケジュール、場所並びに本資料は、当センターホームページでご案内しておりますのでご確認ください。<<http://www.ticc-ehime.or.jp>>

公益財団法人 えひめ東予産業創造センター

教科名	実施時期	科目数	講義時間 (実習を含む)
中級コース【職務能力向上教育】	7～8月	3	42.0h
中級コース【機械】	8月	1	35.0h

2019年度『プラントメンテナンス技術者・技能者育成講座』

中級技能者コースの科目

I. 職務能力向上教育の科目

各科目と学習時間を以下に示す。

科目No.	科目	時 間	学習形式	定員
1	職長・安全衛生責任者教育	14 時間	座学	15名
2	品質管理の考え方と進め方	14 時間	座学	
3	現場改善の進め方	14 時間	座学	

【科目概要】

科 目		項 目
1	職長・安全衛生責任者教育	1) 労働者に対する指導または監督の方法に関すること 2) 作業方法の決定及び労働者の配置に関すること 3) 危険性または有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置に関すること 4) 異常時等における措置に関すること 5) その他現場監督者として行うべき労働災害防止活動に関すること 6) 安全衛生責任者の職務等 7) 統括安全衛生管理の進め方
2	品質管理の考え方と進め方	1) 品質管理の概要 2) 品質管理とは 3) QC的ものの考え方 4) 品質保証とは 5) 良い製品づくりの心構え 6) 品質を維持する仕組み 7) ヒューマンエラー防止策 8) 品質改善活動の進め方 9) QC手法を活用する 10) QC7つ道具とは 11) QCサークル活動の進め方 12) QCストーリーのまとめ方
3	現場改善の進め方	1) 改善活動のあゆみと強い現場づくり 2) 今、製造業に求められるもの 3) 企業活動の基礎「5S・3定」 4) 「標準化」で良いモノを経済的に造る 5) 「ムダ取り」で儲かる現場づくりに挑戦 6) 「現場改善」でコスト低減を実現 ≪グループ討議・発表≫ 気づき・学びと行動目標

Ⅱ. 保全技術・技能向上教育【機械】の科目

職種別科目と学習時間を以下に示す。

科目No.	科目	日数	時 間	学習形式	定員
1	中堅者回転機仕上げの 技術・技能向上教育	5 日間	35 時間	座学＋実習	6名

【科目概要】

科 目		項 目
1	中堅者回転機仕上げの 技術・技能向上教育	座学： 1) ポンプ作業のポイント（動画） 2) 技能アップすべき内容、改善事例、 トラブルシューティング 3) 巡回点検と振動測定及び異常判断 実習： 4) ポンプ軸のスケッチと製作図の作成 5) ギャップ測定 6) 軸とベアリングの勘合練習 7) メカニカルシール組立のノウハウ 8) レーザー芯出しとダイヤルゲージ法との比較 9) 異常体験：アンバランスと振動異常 10) 試運転データ取り 11) 整備記録表の相互チェックと意見交換